

令和元年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第1部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H30年度実施実績	R元年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
No.6 わが家の防災力向上事業 (H26～継続) 【H31予算額 3,000千円】	総務課 【第1部会】	【事業目的】 防災基礎知識や地域の特性及び避難行動などをハザードマップや地図を活用しながら学び、住民ひとりの防災意識の向上を図る。 【事業内容】 ・防災講座の開催 ・親子向け防災イベントの実施	・防災知識を有した専門家や区職員が講師となり、コミ協や自主防災会にて防災講座を開催。 ・親子向け防災イベントの開催し、各家庭における防災への備えなどについて、親子で楽しみながら学んでもらい、実践につながる啓発を行った。 ・防災講座 計40団体 自主防災会等27団体 学校 5校 サークル等 8団体 参加人数 合計2,635名 ・親子向けイベント 参加者 9組18名 東区の災害リスク周知 防災グッズ等の作成 非常食の試食	・防災知識を有した専門家や区職員が講師となり、コミ協や自主防災会にて防災講座を開催。 また、防災について親子で楽しく学べる場として、親子向け防災イベントを実施。 ・実施団体 39(予定) 自主防災会等27団体 学校 7校 サークル等 5団体 参加人数 合計3,000名 ・親子向けイベント 実施日 8月18日(日) 参加者 11組23人 内容 東区の災害リスク周知 防災クイズ 防災リュック詰込体験 非常食試食	区民が多数参加する自主防災訓練などを活用し防災講座を開催することにより、多くの区民が受講している。	【評価】 ①事業内容の妥当性 災害時にはひとり一人の適切な避難行動が重要となり減災に繋がる。防災講座の中で、地域の特性(弱み・強み)などを学び、自らの避難行動や日頃からの災害に対する備えを考える機会となっている。 ②事業の効率性と費用対効果 自主防災訓練などを活用し防災講座を開催することにより、多くの区民が受講している。 ③協働の視点 地域の自主防災訓練などを活用し実施していることから、自治会の役員方と話し合い地域に合った講座の内容を決めている。 ④今後の事業展望 防災の専門家が講師となり講座を行うことにより、最新の情報を区民へ提供できると共に、防災出前講座は啓発事業の柱として実施をしていきたい。 【来年度方針】 継続 日常的に防災のことを考えることは少ないことから、年に一回は防災を考える機会を作ることが大切である。よって、防災講座を継続的に開催していく。親子向けイベントについては、受講者が想定の半分程度であること、次年度新規事業の実施を予定していることから、実施しない。 必要予算額:2,500千円

令和元年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第1部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H30年度実施実績	R元年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>No.7</p> <p>東区安心安全な地域づくり 事業 (H30～継続)</p> <p>【H31予算額 300千円】</p>	<p>総務課</p> <p>【第1部会】</p>	<p>【事業目的】 関係機関と協働して交通安全・防犯運動月間に合わせた展示コーナーや、過去の災害発生日に合わせた防災展示を設置し、区民意識の醸成を図る。 また、小学生と地域の防犯力を高める地域安全マップの作成を支援する。</p> <p>【事業内容】 ・区役所南口エントランスでの展示コーナー設置 ・地域安全マップ作成支援</p>	<p>・区役所南口エントランスに防災、交通安全等の啓発展示コーナーを設置した。 また、コミ協主催の地域安全マップ作り事業に対し、備品や人的支援を行った。</p> <p>《展示コーナー》 ・防災展示 5回実施 (6.8.10.1.3月) ・交通安全展示 2回実施 (4.7月)</p> <p>《地域安全マップ》 6校区にて実施 児童290人 地域130人</p> <p>県コンテスト受賞件数 最優秀賞 1班 優秀賞 1班 佳作 1班 特別賞 2班</p>	<p>・区役所南口エントランスに防災、交通安全等の啓発展示コーナーを設置する。 また、コミ協主催の地域安全マップ作り事業に対し、備品や人的支援を行う。</p> <p>《展示コーナー》 ・防災展示 実施済み1回(6月) 実施予定4回(8.10.1.3月)</p> <p>《地域安全マップ》 実施済み 1校区 児童9人、地域11人 実施予定 5校区 児童250人、地域120人</p>	<p>区役所南口エントランスに展示コーナーを設置することにより、多くの区民に見ていたにている。 また、地域安全マップの作成は地域主体で取り組まれており、学校関係者・児童を含め、多くの方に参加いただいている。</p>	<p>多くの区民が訪れる区役所南口エントランスにおいて、各種運動月間期間中や新潟地震などの大災害発生日に合わせた啓発展示コーナーを設置することで、改めて交通安全や防犯に対する意識醸成や、災害に対する心構えや防災対策の周知が図られた。 また、地域安全マップの作成をととして、小学生が危険な場所を見分ける、判断できるなどの防犯力の向上につながっていること、加えてマップ作成に携わる地域全体の防犯力向上にも寄与していることから、今後も継続して取り組んでいきたい。</p> <p>【来年度方針】 継続 既に、展示物(パネル等)は作成していることから、次年度は計画的な展示を行うこととし、地域安全マップ作成支援は今年度と同じ内容で実施したい。 必要予算額 300千円</p>
<p>東区安全安心 ファミリーフェスタ (H31～終了)</p> <p>【H31予算額 700千円】</p>	<p>総務課</p> <p>【第1部会】</p>	<p>【事業目的】 関係機関と協働した催しを開催し、交通シミュレーター体験や各種啓発展示などを通じて、幅広い世代の区民に防災、防犯、交通安全に対する意識向上を図る。</p>		<p>【実施日時】 10月27日(日) 午前10時～午後4時</p> <p>【事業内容】 ・交通シミュレーターなどの体験ブースの設置 ・各種啓発展示ブースの設置 ・警察、消防などの車両展示</p> <p>・出展者の最終調整を行うとともに、会場レイアウトなどについても検討を行っている</p>	<p>区だよりや区役所関係施設に加え、学校等でも周知を行うことで、より多くの区民に参加してもらう。</p>	<p>区民に対する周知啓発は重要なことであるが、限りある行政財産の中での毎年実施は難しい状況であることから、今回の開催については、今後の状況を見ながら判断していく。</p> <p>【来年度方針】 実施しない</p>

※欄が不足する場合は行を追加してください。

令和元年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H30年度実施実績	R元年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>No.8 東区まんなか文化 プロジェクト (H24～継続) 【R1予算額 2,500千円】</p>	<p>地域課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 東区市民劇団や新潟県立大学と連携し、東区のみんなかである区役所庁舎から区の魅力や文化を発信し、にぎわいの創出と地域の活性化を図る。</p> <p>【事業内容】 ①東区市民劇団演劇公演事業 東区唯一の市民劇団である「座・未来」による演劇公演を東区プラザで行う。</p> <p>②新潟県立大学連携事業 新潟県立大学と連携してイベントを開催し、東区のみんなかである区役所庁舎から文化を発信していく。</p> <p>③東区文化活動サポート事業 東区ギャラリーを新設し、区内の学校や文化活動団体の作品を展示する。 また、市内を中心に活動している団体・個人による演奏発表会を行う。</p>	<p>1. 東区市民劇団演劇公演事業 ・公演「ポンコツ港の水滸伝」 ・11月17日(土)～18日(日) (3回公演) ・会場:東区プラザホール ・来場者数:664人</p> <p>2. 新潟県立大学連携事業 ①手作りオーナメントのクリスマスツリー作成・展示 ・平成30年11月21日(水)～12月25日(火) ②東区まんなかクリスマスコンサート ・開催日:平成30年12月15日(土) ・会場:東区プラザホール ・来場者数:92人 ③工作ワークショップ ・紙コップで作るキラキラ万華鏡 ・参加者数:15人 ④書道サークル作品展示 ・平成31年1月4日(金)～31日(木) ・南口エントランスホール</p> <p>3. 東区文化活動サポート事業 ①東区ギャラリー 区内で文化活動をする団体・個人の作品展示 ・平成30年4月～平成31年3月 ②バレンタインふれあいコンサート 市内を中心に活動している団体・個人による演奏発表会 ・平成31年2月11日(月・祝) ・東区プラザホール ・来場者数:250人</p>	<p>①東区市民劇団演劇公演事業 ・公演「アカミチ商店街奮闘記」 ・開催日:11月16日(土)～17日(日)(3回公演) 会場:東区プラザホール</p> <p>②新潟県立大学連携事業 (1)手作りオーナメントのクリスマスツリー作成・展示 ・設置期間:11月下旬～12月25日 ・場所:南口エントランスホール (2)東区まんなかクリスマスコンサート(クリスマスイベント) ・開催日:12月14日(土) ・会場:東区プラザホールほか 県大生サークルによるクリスマスコンサートや作品展示、工作ワークショップ ③東区文化活動サポート事業 (1)東区ギャラリー ・南口と西口をつなぐ通路の壁面に作品を展示 ・1年間を通して一か月単位で絵画サークルや個人の作品を展示中。 (2)バレンタインふれあいコンサート 開催日:2月11日(火・祝) (予定) 会場:東区プラザホール</p>	<p><実績> ・区のみんなかである区役所や東区プラザを活用した「にぎわいづくり」や「文化鑑賞事業」の実施</p>	<p>【評価】 演劇公演やコンサート、作品展示による文化活動を通して複合施設である区役所庁舎を多くの方から利用していただき「にぎわいの創出」を図っている。</p> <p>【来年度方針】 継続(再編)</p> <p><継続> ・東区市民劇団演劇公演事業 ・東区文化サポート事業 (東区ギャラリー、バレンタインふれあいコンサート)</p> <p><終了> ・新潟県立大学連携事業</p> <p><新規> ・中学生とのふれあい体験事業</p> <p>必要予算額:3,000千円</p>

令和元年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第3部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H30年度実施実績	R元年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>No.9 東区の産業・観光にぎわいプロジェクト (H30～新規<再編>) 【R1予算額 2,200千円】</p>	<p>地域課 【第3部会】</p>	<p>【事業目的】 東区の個性である「産業のまち」をはじめとした東区の魅力を区内外に広く発信し、区民としての誇りの再発見と交流人口の拡大を促進する。</p> <p>【事業内容】 ①工場夜景バスツアー 通船川沿いの旭カーボン(株)の工場夜景をはじめ、区内の夜景スポットや工場を巡るツアー ②工場見学 ③ものづくりワークショップ ④スペシャルサイトでの情報発信 ⑤フォトコンテストの実施</p>	<p>1. 工場夜景バスツアー (定員40人) ①平成30年7月21日(土) 227人(5.7倍) ②平成30年8月6日(月) 162人(4.1倍) ③平成30年9月1日(土) 276名(6.6倍) (主な訪問先) ・航空自衛隊新潟分屯基地 ・県消防防災航空隊 ・新潟火力発電所 ・通船川鷗橋付近夜景スポット</p> <p>2. 工場見学 平成30年12月1日(土) ・北越コーポレーション(株) ・参加者数:39人</p> <p>3. ものづくりワークショップ 平成30年12月15日(土) ・大工さんとミニハウス作り ・和紙のしおりに描く蒔絵体験 ・参加者数:38人</p> <p>4. スペシャルサイトでの情報発信 ・東北電力(株)新潟火力発電所 ・(株)ミューズ・コーポレーション ・JIFT ・(株)丸山車体製作所 ・(合)中北車輛工作所</p> <p>5. 産業観光パンフレット 工場やフォトスポット、観光スポット、史跡の紹介。 10,000部作成。</p> <p>6. まち歩き 平成31年3月23日(土) ・山の下市場商店街 ・ニッポー新潟(株)の工場見学 ・参加者数:26人</p>	<p>①工場夜景バスツアー (定員40名) ・7月27日(土)136人(3.4倍) ・8月5日(月)373人(9.4倍) ・9月5日(木)190人(4.8倍) ・10月5日(土)227人(5.7倍) ○926人応募(5.7倍)</p> <p>②工場見学 工場夜景バスツアーとあわせて実施 ・7月27日 8月5日 東北電力(株)新潟火力発電所 ・9月5日(株)博進堂 ・10月5日(株)北越コーポレーション</p> <p>③ものづくりワークショップ ・5月12日(日)寺山公園 大工さんとミニハウス作り 親子15組参加 ・12月14日(土)東区プラザ 区内企業によるワークショップを予定</p> <p>④スペシャルサイトでの情報発信 東区市民劇団 座・未来ほか2社を紹介予定</p> <p>⑤フォトコンテストの実施 産業・観光フォトコンテスト 10月1日～応募受付</p>	<p><実績> 工場夜景バスツアー (定員40人) ○平成28年度 4回実施 2,279人応募(14.2倍) ○平成29年度 2回実施 692人応募(9.2倍) ○平成30年度 3回実施 665人応募(5.5倍)</p>	<p>【評価】 東区の工場夜景を核とした事業を展開することにより、観光資源の少ない東区の新たな観光資源として認知度が向上し、区民の誇りづくりや交流人口の拡大に寄与している。</p> <p>【来年度方針】 継続(拡充) 「新事業名:東区工場夜景バスツアー」</p> <p><継続> ・工場夜景バスツアー ・工場見学 ・ものづくりワークショップ ・スペシャルサイトでの情報発信</p> <p><終了> ・フォトコンテスト</p> <p>工場夜景バスツアーは工場見学やものづくりワークショップを取り入れた内容で年6回に回数を増やして実施する。</p> <p>フォトコンテストは入賞作品を南口エントランスほか市内で展示する。</p> <p>必要予算額:1,500千円</p>

令和元年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

No.10

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H30年度実施実績	R元年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>No.10 東区歴史浪漫プロジェクト (H24～継続) 【R1予算額 5,200千円】</p>	<p>地域課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 東区にあったとされる説が有力な「淳足柵」と、平成26年度に古墳であると確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の啓発を図るとともに、区民・商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組む。</p> <p>【事業内容】 1) 普及啓発事業 2) 探索調査事業 3) 関連活性化事業</p>	<p>1) 普及啓発事業 ①東区歴史浪漫まち歩き開催 ・北国街道と東区の名所をガイドとめぐる「東区まち歩き」(10月19日) 参加者20名 ・東区の産業の歴史をめぐる「大人の社会科まち歩き」～山の下編～(11月17日) 参加者 16名 ②児童向けリーフレットの活用 ③児童生徒向けパネル資料展と出前講座の開催 ④小・中学校教員対象の研修会(12月25日) 参加者 19名 ⑤パネル資料展の開催 ・新潟大学附属図書館(8月29日～9月12日) ・東区役所南口エントランスホール(10月1日～10月12日) ・新潟ふるさと村(11月13日～11月28日) ⑥区民ふれあい祭での出展(7月16日) 参加者 約300名 ⑦関連書籍の展示及び貸出 ・中央図書館と東区内の図書館、図書室(9月～12月) ⑧牡丹山諏訪神社古墳まつりへの後援(8月25日) ⑨牡丹山諏訪神社古墳発掘調査報告リーフレット制作協力</p> <p>2) 探索調査 ①探索調査の実施(12月7日、2月1日)山木戸4丁目・6丁目</p> <p>3) 関連活性化事業 ①スタンプラリーの実施(11月1日～2月28日) 参加店舗 60店舗 達成者 480名 ②他事業との連携強化 ・東区市民劇団 座・未来主催の演劇公演における広報協力(7月15日) ③ぬたりんグッズの販売 ④マスコットキャラクターの活用</p> <p>※東区歴史浪漫プロジェクト実行委員会を5回開催</p>	<p>1) 普及啓発事業 ①東区歴史浪漫まち歩き開催 ・東区歴史浪漫まち歩き(11月2日、11月9日予定) ・東区の歴史をめぐる「大人の社会科まち歩き」～石山編～(9月28日予定) ②東区歴史浪漫シンポジウムの開催 ③児童向けリーフレットの活用 ④児童生徒向けパネル資料展 ⑤出前講座(授業化への支援) ⑥パネル資料展の開催 ・H30大人のまち歩き(5月11日～6月4日) ・淳足柵、牡丹山諏訪神社古墳 ⑦区民ふれあい祭への出展(7月15日) ⑧関連書籍の展示及び貸出 ⑨区内小学校での演劇公演(7月6日) 参加者84名</p> <p>2) 探索調査事業 ①探索調査の実施(8月22日予定)大舞台公園</p> <p>3) 関連活性化事業 ①スタンプラリーの実施(10月1日～1月31日予定) 参加店舗 60店舗(予定) ②ぬたりんグッズの販売 ③着ぐるみ、イラストの管理と活用</p> <p>※東区歴史浪漫プロジェクト実行委員会を2回開催(8月19日時点)</p>	<p>東区歴史浪漫プロジェクト実行委員会への参画(学識経験者、商店街関係者、新潟県立大学の学生等)</p>	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 淳足柵の発掘調査を継続していること、牡丹山諏訪神社古墳が歴史的に貴重な古墳であると判明したことにより、東区の歴史浪漫への関心は高まっており、歴史分野における魅力の発信に寄与している。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 実行委員会では、幅広い年齢層を対象とした事業を企画しており、多くの区民が参加している。 スタンプラリーの実施については、専門性を有する業者へ業務委託しており、効率的に事業を実施してきた。</p> <p>③協働の視点 新潟市歴史博物館の小林前館長や、新潟大学の橋本名誉教授のほか、地元の歴史愛好家、シティガイド、商店街関係者、新潟県立大学生等が実行委員として参画し、各種イベントを企画・実施している。</p> <p>④今後の事業展望 東区への愛着と誇りづくりのため、「東区歴史浪漫まち歩き」を拡充し、東区の歴史に関する講座等を新たに開催するなど、東区全体の歴史に関する知識を深める事業を充実させる。 また、事業内容等を見直すことにより、より効果的な事業の実施を検討し、事業費削減を図る。</p> <p>【来年度方針】 継続 スタンプラリーについては、事業開始から8年が経過し、関連活性化事業としての効果を見直す時期にきている。PR効果・満足度に関するアンケートでは、参加店舗の満足度は低い結果となっており、スタンプラリーの達成者数は増加しているものの、商品単価が安い店舗への来客が集中している傾向が見られる。本事業を東区全体の活性化に繋げるためには課題があることから、令和元年度をもって終了とする。今後、実行委員会において、新たに商店街等の活性化に繋がる取り組みを検討したい。 また、「東区歴史浪漫まち歩き」を拡充し、東区の歴史に関する講座等を新たに開催することで、区民の歴史に対する知識や関心を深め、地域の誇りづくりと活性化に繋げたい。</p> <p>必要予算額: 2,000千円</p>

令和元年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第3部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H30年度実施実績	R元年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
No.11 美しい東区環境づくり事業 (H29～継続) 【R1予算額 1,700千円】	区民生活課 【第三部会】	<p>【事業目的】 区ビジョンまちづくり計画に掲げた「ごみのない美しいまちづくり」を推進するため、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取り組みにより「クリーン東区」のイメージ定着を図る。</p> <p>【事業内容】 ○東区クリーン大作戦 ・コミュニティ協議会単位で区民総出による一斉清掃を実施する。 ○不法投棄ゼロの推進 ・小型の不法投棄防止看板を作成し、希望する自治会等に配布する。 ○環境ポスターコンクール ・区内の小学生を対象に、通船川をテーマとしたポスターコンクールを開催する。</p>	<p>○東区クリーン大作戦 ・東区内の12コミュニティ協議会が5月19日～9月30日に実施。 一斉清掃には延べ5,686人が参加。 ・ごみの回収量 燃やすごみ11.0トン 燃やさないごみ0.3トン 粗大ごみ3点</p> <p>○不法投棄防止看板 31枚作成</p> <p>○環境ポスターコンクール ・応募点数162点 ・東区長賞1点 ・特別賞1点 ・優秀賞5点 ・入選13点 ・区内3施設において、入賞作品を展示</p>	<p>・今年度も東区クリーン大作戦は12地域コミュニティ協議会で実施中。</p> <p>・不法投棄防止看板についても、配布希望の自治会等について集約中。</p> <p>・環境ポスターコンクールについては、東区内の小学生を対象に事業を実施中。</p>	<p>東区クリーン大作戦実績</p> <p>H19年度 参加人数 1,040人 H20年度 参加人数 2,789人 H21年度 参加人数 4,455人 H22年度 参加人数 3,791人 H23年度 参加人数 4,459人 H24年度 参加人数 4,973人 H25年度 参加人数 5,953人 H26年度 参加人数 6,502人 H27年度 参加人数 6,735人 H28年度 参加人数 6,830人 H29年度 参加人数 6,418人 H30年度 参加人数 5,686人</p>	<p>○東区クリーン大作戦 各コミュニティ協議会が中心となって地域の一斉清掃を行う取り組みが定着し、まちの美化とともに環境保全意識の向上が図られている。また、区制移行後、区民の一体感の醸成にも寄与していることから、来年度も継続実施することとし、ボランティア清掃の取組促進と併せて、「クリーン東区」のイメージ定着を図る。</p> <p>○不法投棄防止の取組 平成26年度からの3年間で区内25か所に大型啓発看板を設置し、平成29年度からは地域の要望に応え小型の看板を希望自治会に配付してきた。これにより、不法投棄の抑止効果を高めていることから、来年度は看板作成を一旦休止する。なお、不法投棄のパトロールは引き続き実施していく。</p> <p>○環境ポスターコンクール 通船川の環境保全をテーマに、小学生からポスターを描いてもらう取り組みは、子どものうちから身近な自然環境に関心を持ってもらうとともに、入選作品を区内施設に展示することにより、広く市民の環境保全意識の醸成にも寄与した。 しかし、コンクールへの参加が特定の小学校に限られ、今後の水平展開も難しいことから、今年度をもって終了する。</p> <p>◎事業内容を見直し実施予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東区クリーン大作戦(継続) 776千円 ・ボランティア清掃の支援(新規) 324千円 ・不法投棄防止看板の作成(休止) ・環境ポスターコンクール(終了) <p>計 1,100千円</p>

令和元年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H30年度実施実績	R元年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>No.12 高齢者見守り訪問事業 (H28～継続) 【R1予算額 2,300千円】</p>	<p>健康福祉課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 一人暮らしや高齢者のみ世帯の高齢者のうち、介護認定を受けている世帯や生活保護受給者などを除く、第三者の目が届きづらい高齢者の現状を確認し、状況に応じて適切なサービスを導入する。</p> <p>【事業内容】 民生委員の協力による一次訪問、区役所による二次訪問を経て、対象高齢者の適切なサービス利用を支援する。</p>	<p>・対象者 区内の高齢者40,041人のうち8,310人、20.8%</p> <p>・調査結果 ①介護保険サービスが必要、9人、0.1% ②介護保険外サービスが必要、2人、0.0% ③地域や地域包括支援センター等の見守りが必要、34人、0.4% ④問題なし、8,193人、98.6% ⑤除外(若手と同居していた等)、159人、1.9%</p> <p>※調査対象外のうち、民生委員から調査依頼のあった人についても調査しているため、総計は100%を超えている。</p>	<p>・民生委員が独居もしくは高齢者世帯と判断した世帯に加え、住民基本台帳上で該当と思われる世帯も抽出</p> <p>・調査に向けて対象者(75歳以上の独居を含む高齢者のみ世帯)の確認作業中 ・8～11月⇒一次訪問 ・11～1月⇒二次訪問</p> <p>・地域包括ケアシステムの構築に向け、現況把握とともに必要と思われるサービスの抽出にも併せて取り組む。</p>	<p>・民生委員から全面的な協力を得ている。</p> <p>・今後、「支え合いのしくみづくり会議」との関連でコミ協・自治会等からの積極的な参画を模索する。 (実践例) ・中野山コミ協では、「支え合いのしくみづくり会議」として、困りごとを抱えた地域住民に迅速に対応できるよう、民生委員の見守り訪問時に、個人情報に関する同意書の提出を依頼している。</p>	<p>【評価】</p> <p>①事業内容の妥当性 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を推進するなかで現況の把握は不可欠</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 民生委員本来の活動と関係づけることで、行政のみならず関係者の負担も最小限に抑えるよう工夫している。</p> <p>③協働の視点 専門性の高い部分は行政、そうでないところは地域と棲み分けながら、見守り訪問という事業を協働で実施している。</p> <p>④今後の事業展望 地域包括ケアシステムの構築に向け、地域が地域の手により地域の現状を理解することが基礎になるため、継続する必要があると考える。</p> <p>【来年度方針】 継続 コミ協単位で設置した第2層の「支え合いしくみづくり会議」の活動と連携することで地域の取組推進に寄与していく。</p> <p>必要予算額:2,300千円</p>

令和元年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H30年度実施実績	R元年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
地域で取り組む健康長寿事業(H27～終了) 【R1予算額 800千円】	健康福祉課 【第2部会】	<p>【事業目的】 健康寿命の延伸について区民に普及啓発を図り、地域で自主的に健康づくりに取り組むリーダー育成を実施し、地域における継続的な健康づくりを推進する。</p> <p>【事業内容】 ・健康づくり・介護予防講演会3回 ・自主活動リーダー研修会20回</p>	<p>【事業目的】 健康寿命延伸を目的に、健康づくり・介護予防講演会、自主活動リーダー育成研修会を実施。</p> <p>○健康づくり・介護予防講演会3回276人 ・笑い健康講演会1回178人 ・生活習慣病予防講座2回98人</p> <p>○自主活動リーダー研修会20回449人 ・食推・運推研修会7回185人 ・ウォーキング自主グループ研修9回160人 ・介護予防自主グループ支援4回104人</p>	<p>【事業目的】 健康寿命延伸を目的に、健康づくり講演会、ウォーキングなど自主的な健康づくりや介護予防の活動を支援し、地域での継続的な健康づくり活動の活性化を図る。</p> <p>○山の下コミ協介護予防講座(新規)3回実施/6回中、約150人参加 ・脳血管疾患、食事、運動、健康チェックなど</p> <p>○生活習慣病予防講座(新規)2回実施/6回中、73人参加 ・糖尿病の食事、運動</p> <p>○笑い健康講演会(継続)3月7日(土)午後東区プラザ 講師：福島県立医科大学大平教授 ・第1部健康寿命延伸アワード表彰式</p> <p>○自主活動リーダー研修6回実施/20回中、125人参加</p>	<p>区民を対象とした講演会、研修会を開催し、多くの区民が参加している。</p>	<p>【評価】</p> <p>①事業内容の妥当性 区民の健康寿命延伸に向け、コミ協との協働による介護予防講座、生活習慣病予防講座、健康リーダー育成、健康講演会など、区の健康課題に応じた健康づくりを実施している。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 介護予防、生活習慣病予防を目的に実施することで、医療費抑制につなげる。</p> <p>③協働の視点 コミ協との協働による介護予防講座の実施、食生活改善推進委員、運動普及推進委員、自主活動グループリーダーとの協働により、地域への波及効果が見られる。</p> <p>④今後の事業展望 コミ協と連携した健康づくり・介護予防、地域リーダー育成事業に引き続き取り組む。 12歳児の一人平均むし歯本数が全市ワースト1位(H29:東区0.76本、市平均0.44本)であるため、新たにこども食堂等の関係機関と連携した健康づくりに取り組む必要がある。</p> <p>【来年度方針】 終了 健康講演会による啓発は、一定の成果が得られたため終了する。 来年度はコミ協との連携による健康づくり・介護予防講座を拡充する。新たにこどものむし歯り患状況改善に向けた取り組みを開始する。</p>

令和元年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H30年度実施実績	R元年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>東区子ども・子育て サポート事業 (H29～終了) 【R1予算額 4,600千円】</p>	<p>健康福祉課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 親子が集う場や親同士の交流の場の提供、さまざまなニーズに対応した子育て支援講座などを通して、子育ての不安感や孤立感の解消を図るほか、子育て支援関係者の連携強化及びスキルアップを図る。</p> <p>【事業内容】 ①子育て支援講座の開催、親子・地域との交流の推進、子育て応援冊子の発行 ②東っこふゆまつりの開催 ③子どもへの虐待防止の強化 ④発達障がい児についての啓蒙・啓発</p>	<p>①子育て支援講座の開催 親子・地域との交流の推進、子育て応援冊子の発行 ○わいわいひろば実施事業 ・168回実施 延べ6,557人 ○子育て応援冊子の発行 ・「ままっぷ」6,000部作成 ○子育て講演会の開催 ・H31.2.24開催 135人 講師:横澤富士子氏 テーマ:こどもの夢を叶えるために～夢を支えるために親としてできること～ ②東っこふゆまつりの開催 ・H31.2.24開催 約500人 ③子どもへの虐待防止の強化 ○虐待防止研修会 ・2回実施 99人 ○児童福祉関連制度説明会 ・1回実施 34人 ○CAPプログラム ・4校実施(下山小・江南小・東中野山小・竹尾小) ④発達障がい児についての啓蒙・啓発 ○特別支援教育研修会 ・1回実施 30人 ○発達障がい研修会 ・1回実施 69人 ○ペアレントトーク ・4回連続講座 延べ41人</p>	<p>①子育て支援講座の開催 親子・地域との交流の推進、子育て応援冊子の発行 ○わいわいひろば実施事業 ・69回実施 延べ2,301人 (R1.7末現在) ○子育て応援冊子の作成 ・情報収集、編集会議を実施 ②東っこふゆまつりの開催 ・R2.2.16開催予定 ③子どもへの虐待防止の強化 ○虐待防止研修会 ○児童福祉関連制度説明会 ・1回実施予定 ○CAPプログラム ・4校実施予定 (大形小・東山の下山小・牡丹山小・南中野山小) ④発達障がい児についての啓蒙・啓発 ○特別支援教育研修会 ・R1.5.22実施 39人 ○発達障がい研修会 ・12月実施予定 ○ペアレントトーク ・11月末～12月実施予定</p>	<p>・わいわいひろば実施事業への地域、新潟県立大学の学生が参画 ・子育て応援冊子編集作業への子育て中の区民の参画</p>	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 ・事業実施により、親同士の交流や親子のコミュニケーションを深める場を提供できており、子育てへの不安感や孤立感解消の一助となっている。 ・関係機関向けに継続して研修を行うことで、虐待防止への理解や適切な対応に関する知識が深まるとともに、関係機関との連携も強化されている。 ②事業の効率性と費用対効果 ・親子、多世代が参加できる様々な事業を企画し、多くの方から参加していただいている。事業終了後も同じ月齢の子を持つ親同士が情報交換する場面も見られ、仲間づくりのきっかけにもなっている。 ③協働の視点 ・わいわいひろば実施事業に新潟県立大学の学生などが参加。親子が楽しめるよう協力いただいている。 ・子育て中のお母さんが中心となって、情報収集しながら子育て応援冊子「ままっぷ」の編集作業を実施している。</p> <p>【来年度方針】 終了 ・来年度は視点を変えた子育て支援事業を実施する。</p>

令和元年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について【第2部会関係】

事業名(事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	H30年度実施実績	R元年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取組方針
<p>No.13</p> <p>区民のこいのぼりプロジェクトin寺山公園(H31～継続)</p> <p>【H31予算額 2,700千円】</p>	<p>建設課</p> <p>【第2部会】</p>	<p>【事業目的】</p> <p>平成30年4月にオープンした寺山公園及び子育て交流施設「い～てらす」の知名度向上を図るため、東区の強みである子育て支援や、産業・ものづくりなどの魅力を市内外にアピールする。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無償で提供いただいた「こいのぼり」の掲揚(10本) ・地域の関係団体と連携したイベントの開催 	<p>—</p>	<p>地元関係団体、小中学校、企業などで構成する「区民のこいのぼりプロジェクト実行委員会」が主体となり、「ゆめ・のせ・あがれ！寺山こい来いフェスタ」を開催した。</p> <p>開催期間中、区民を中心に無償で提供いただいた「こいのぼり」を寺山公園内の10本のポールに掲揚するとともに、各種団体・企業と連携したイベントを開催した。</p> <p>【実績】</p> <p>開催期間 4月26日～5月26日のうち17日間</p> <p>来場者数 24,000人(推計)</p> <p>イベント数 6回</p> <p>協賛企業 8社</p> <p>出店者数 5店舗</p>	<p>日々の作業である、こいのぼりの掲揚と降納について、地元木戸中学校の生徒と老人クラブから担ってもらった。また、イベントの最終日に行ったクロージングイベントでは、木戸中学校の生徒会が企画と運営を行った。</p>	<p>【評価】</p> <p>①事業内容の妥当性 「こいのぼり」を区民を中心に無償で提供いただき、寺山公園の掲揚することで、東区のPRに繋がった。また、地元企業との連携イベントを開催することで、東区の特徴である、産業・ものづくりなどの魅力発信につながった。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 開催期間中、天候に恵まれない期間はあったが、家族連れを中心に、多くの方から参加いただいた。</p> <p>また、期間中に実施したアンケート結果からも、満足度が70～80%となった。</p> <p>③協働の視点 地元関係団体や学校関係、企業等で組織する実行委員会が事業の企画・運営を行っており、地元企業(8社)から協賛をいただき、連携イベントを開催することが出来た。</p> <p>④今後の事業展望 東区の魅力を発信するイベントとして、定着を図るとともに、ネーミングライツ事業への展開を進める。</p> <p>また、「こいのぼり」を通じた他団体との連携や他地域での展開を図る。</p> <p>【来年度方針】</p> <p>継続</p> <p>更なる知名度の向上と、こいのぼりを通じた連携を輪を広げるため、「ゆめ・のせ・あがれ！寺山こい来いフェスタ」を継続して開催する。</p> <p>イベントの企画・運営については、実行委員会で行うが、行政側の支援として、掲揚ポールや仮設駐車場の設営などに係る費用を支出する。</p> <p>必要予算額:2,000千円</p> <p>ポール設置撤去…100千円 安全対策経費…100千円 仮設駐車場…300千円 案内看板等…100千円 ブーステント費…800千円 開催案内作成費…300千円 仮設電源設置費…300千円</p>